

おっぱい
お尻
おまんこ
お乳
お尻
おまんこ

成人向





丹生谷さん
放課後空いてる？

良かったら
どこか寄ってかない？



誘ってくれて
ありがとっ

でも放課後は
ちよつと
用事があるって！

せつかく誘って
くれたのにごめんね



仕方ないかー

丹生谷さん
チア部あるもんね

ほんと
教室だと別人だな！

ほんと
ごめんなさい

懲りずに誘って
くれると嬉しいな

ほんつとああいう
会話って不毛

波風立てないように
立ち回るのも
楽じゃないわ

丹生谷：
お前さ：

は...

そういうの
分からなくも
ないけど

ぶつちやけ
疲れはないか？

何それ？
心配してくれるんだ？

キャラ使い分けるのは
大変だなんて
思ったただけだ

近い。

...

たじろ。

余計なお世話

びしょ

そういう自分は何でも
包み隠さず言えるの？

富樫勇太は
丹生谷森夏と隠れて
こんな事してますって

それは…

まあ
気に病む事ないわよ

私にとっては

口封じを兼ねた
：暇つぶしに

なるしっ！

レレレ



って...

ちよっと...



何よコレ:
完全臨戦態勢って
感じなんですけど

し仕方ないだろ:
お前が乗るから:



ほんっと
どうしようもないわね:

ままあ
都合がいいわ



直々に
着けてあげる

ほんとは触るのも
ごめんだけど



この：跳ね回って：

丹生谷：ツ

やめ：っ

うるさいわね：

じっとしてなさいよ…



丹生谷ツ：

駄目だ：



ちよつと：何で一人だけ蕩けてるのよ

！？



ほらっ

あんまり
騒がないでよ：
人が来るでしょ

わろっ!?

あと
息しないで

くすぐったいから



何こっそり
嗅いでるのよ！

キモすぎ

必死すぎ

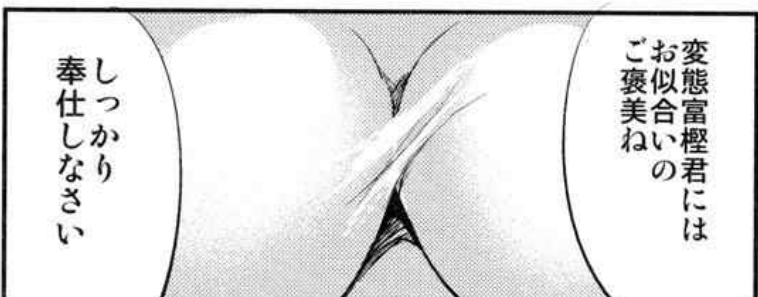
わあ..



甘く熟れた臭い！

下着越しでも
分かる！

汗とおしっこで
蒸れてて！



変態富樫君には
お似合いの
ご褒美ね

しっかり
奉仕しなさい

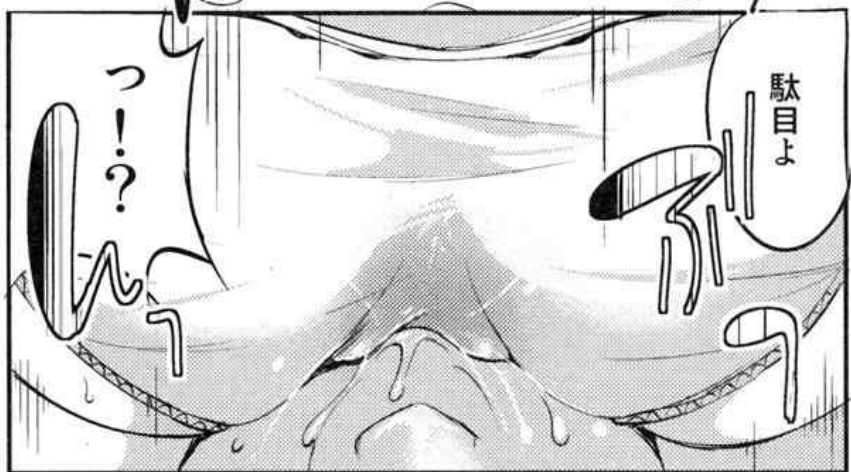


尻がっ：
息っ：苦しっ：



酸素っ：
吸わないとっ

ぼおっとして…



駄目よ



やばっ：
これ興奮する…

苦しそうにしてる
富樫君
豚みたいでっ：

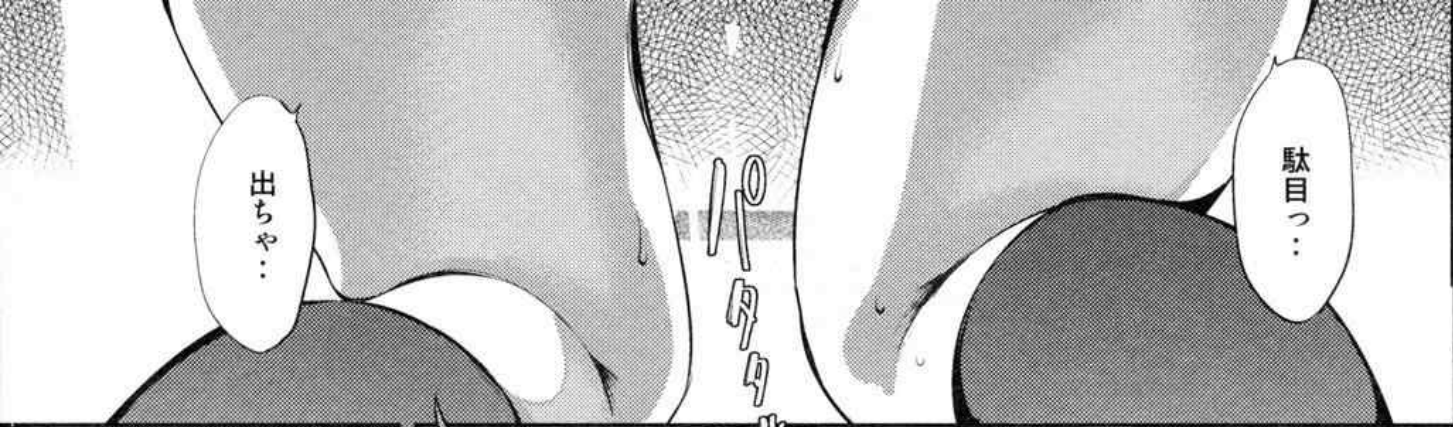
必死で私のお尻
がつついてる：

私も変態かも…



自分だって
パツチリ感じて
じゃないかよ





出さや...

駄目っ...



いやあつ...
見るな...



見るなつて...
言われても...



あの丹生谷森夏が
失禁してるんだぞ...



ごめん丹生谷:

でも誘ったのは:
お前なんだぞ

はあ

ちよ:ちよっと:
富樫君:
落ちていて:っ

は

はあ



嫌だ
辛抱:できない

おっ





はっ

やば…っ

あたし：
超感じてるっ…！

はっ

はっ
かっ
いっ

は：
挿入ってるんだか
分らないわね
ほらっ…とつとと
動きなさいよっ：

悟られないようにっ
しないと…

あなたの…租末なモノ
なんかでっ：

気持ちよくなんかっ…
なるわけっ…ないっ…！

あ
あ
あ



そんな…っ
なんでっこんな…っ

富樫君の
おちんちんっ…
なんかでっ：

丹生谷：
俺もう…っ

へ…？
なあに…？

ムッ
ムッ

はっ

はっ

はっ
はっ



もう...

はあ
ご...ごめん...
丹生谷の膣内:
気持ちよすぎて...

はあ:
はあ:

終わり...?



ま...まだ...

時間あるけど...?

はぁ

トキ

トキ

はぁ

はぁ

トキ

その：富樫君が
どうしてもって言うなら

もつと：
してもいいよ

コンドーム：替えて
くれないと困るけど...

ゴク



ほんと：
見栄っ張りなやつ

したいならしなさいって
言えつての：

私は：
そんなんじや：

それよりゴム：
替えないと：

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ



富樫くんっ
 何でそのままっ:
 挿入れてんのよおっ:

んっ
 ちゅっ
 ちゅっ

ぬるるるるるるる



そんな:
 激しくしたらっ
 ゴム破れるっ
 漏れちゃうからあっ

お願いっ:
 ゴムっ:
 替えてえっ:



ぶよぶよなのっ
 潰れてるのわかるっ

駄目っ:子宮と
 キスしてるっ



ああ:っ!?

ぬるるるるるるる
 ぬるるるるるるる
 ぬるるるるるるる

丹生谷いっ
気持ちよすぎて
もう限界だよっ

だめだめだめっ：
今射精されたらっ：

膣内に：
射精っちゃうからあ：

駄目っ：なのに

富樫くんの精子：
期待しちゃうてるよおっ：

期待っ：
しちゃってる

もう：駄目だッ

射精るっ！！



コンドームは一回使ったら
ちやと捨てましよう
ダメ絶対



表紙ラフです。モリサマーは髪型とかスタイルとか全体的にすごく苦手です。好きなのに苦手なもどかしさ。

おねんね

表紙白黒版です。どこやねんこ(笑)



あとがき

お久しぶりです。綴りです。
仙人になって隠遁生活をしたいです。
もしくはダイオウゲソクムシとかに生まれ変わって
海の底でひっそり生きていきたいです。
つまるところこの当たる所に出たくないです。
性根がモグラなのです。
どうしようもありません。

ええと、モリサマー本です。
カーディガン姿が見たいとか
モリサマーには白ニーソだとか
それぐらいで特に身のない感じです。
もうちょっと恋愛沙汰に
絡んで来てほしいのにとか思います。

最近
モバマスのしづりんとか
GJ部の紫音さんとか
あいうらのサキとか
free!の江ちゃんとか
つまるところ女子高生好きなんですね。
分かりやすいなあ自分。

入須先輩本が間に合いませんでした。
悔しいです。

次回は…どうでしょう。
冬コミでしょうか。
正直何もできる気がしないです。
それではまた何処かでお会いしましょう。

もりっと恋してモリサマー

発行日 2013.08.11
執筆者 綴り

サークル DreamHalls!
URL chihei.chottu.net
MAIL mitukiusagi@hotmail.com

印刷 きょうゆう出版さま

本書の無断転載、及びアップロードを禁じます。



Dream Halls! presents.